八科川光彩印印口

神殿や莊馗も暗 える形

祈禱者といめを火対邪念

既然ルゼンキ 即者的村七計

平壤府履鄉里四一番地(心中号去台)中亭製造)印材簽寶 彫刻。中亭等製造)印材簽寶 彫刻。中鸟(女子用革牌舴飾)帽子樣,全銀寶買分析、各種佩物、中鸟(女子用革牌舴飾)帽子樣,

信 金

銀

商

店

兴國紐育

루

中喜의收穫物可以受口

東西

振替京城一二五四九番

大田郡柳川面柳川里

恒

李李

玉 俊

國各

服めいら各位

の多節用

絹

本

|域僉宗や陰十月末日内로修單送付하召を伏望||柳川里李恒林方에定하धヱ 茲에謹告하오リハ 水川李氏大同譜所是忠北大田郡柳川面

僉

宗

賣

元料染料 急九九瓜香 二四〇五番

◎各地分院長募集◎

第二回靈子治療術養成會

在米可購入可以 小包 五 俊

約 上等錠梁料=二分=一價格 ೭ 함

中定數外有

中申迈眼 4 依非中採用量

養成期限 土二月二日中日 十十日 養成期限 土二月二日中日 十十日 養成科目 「備」服 擬 法 「精精流法」、食糧級法 一 養成科目 「備」服 擬 法 「精精流法」、食糧級法 「食糧級法」、食糧級法 「食糧級法」、食糧級法

費金五拾

(国) (但前約4g) 年日午後七時早日十一時迄)

技術養成員募集廣告 **科** 目

成個月間寄食を本社の村提供を詳細しせ拾八銭切手添付問務を願書提出時の志願書で兄名承諾書、履歴書、民籍抄不、を娶を志願期で十一月二十八日 開学日字同三十日を業期限を 満二個月卒業後月俸 三十鼠以上ニ星 本社は採用を募集定員男四十人 女二十人 結晶染料(染イリ 料)各色製造法

Ħ

의

望

採 刑

易總

京城府西大門町二丁目一四四番地

株式會社東亞工業社

一月二十五日六日七日의三日間

京城長谷川町

於

公

會

堂

●理髮器具特價提供 西 輸入店 (全) 原田地方注文を代金引換の見火速送付登みり、京城鎮路三丁日三六京城鎮路三丁日三六

●型 奨 一圓五十二

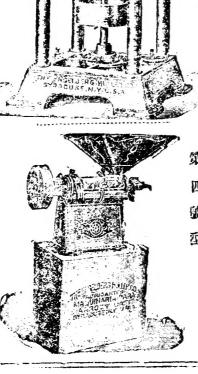
多小并不問買收即召舎

背廣의 小見
吐
도

돔비 紳士靴、 學生靴

油粉動機其他器機械類外多數若荷하め外至り 説明書き請求すりそ諸位のガモ無料送呈すめな製作堅牢す立成績の優良なそ世院定許の行ちを呼 今般新輸入中大小型精深機及最新式小型行 米國製のガテリテテ磨擦精米機

第十八號籾摺機 (立米機)



京城 平精 **避二丁目五** 穀機械介社 總代

商 電話長本局二一六八番 一版學京城八九七哥

電話本局 屋染工

印入けき、手拭、風呂敷

向上會館 東作品 東列即資會

四 亚

理店

振替京城

변교철하다하아는 나

野州の

利卫星早

村司兵古明宣义

正農監の

拓列

碱免官小作料를

等早

아들은화비대시오 **父子**病請求 부천은빗갑하주오

별로피해는업스나 풍설이류

오는편지

西*突然活動

야

0 0

당회자면하에서는 0 명면몸에죠4

七役

일

경찰관이

지나아시아라되는

매오염려

(동경단보)

卒業ュ洋

일본군인이

러

動香舎かめい円地

世号! 0)

戦七의被長の宣移力

0

는 己不時のふかけ上回

라더라

리왕작에

채청산을창덕

구에 완동화

邓

叶口주로女 디주김학모와사음을원망한다고 살수가하다고

一元处母

京郷の出没は湿盗團

의심철의 오권한시이십분장이 고외 양군 보장면 대현리 공동묘디 아십 를가지고 위험한것과 십월륙일 5 동면 목동리 채기석의집이 권촉

次号问至的不足时으로 単世 집의권총마음을

題や擴

人
や
收
監

勢胡三재与立甘量也例让沙丘

召外 十 引 引 が 月 の 胡 早 み

작일오후인천병원에

주소부정 의회막증 김수

리에서 이산방을지하 그 한도되었는 미호성인적 송지되얏

의睹博犯 がずたいいい

데 P

기업가하기를 만났어

바라다더라

彦の川水か

包码에 **も是印로外害の오 り突然舌戦化** 성화생의신성문뎨

(家屋設計) 法 別 H

지난심말의 오후의곱시장이 화려도 이름한 남부면 복취되어서 시

물십사일 오건무시공에 시 일단구명을해도하야검사국에

시장에 도화동이백 사십구번

言紋殺

시대왕보산당왕기로동숙박소니등이 かいたる子小計

고양군 독강면 동박리에서 리유 교양군 독강면 동박리에서 리유 의 결야명일반디의박성선 고양군 확 양벽, 시집에 참인하였던장도비명 수 사업이 취임자 동안동면장교리의 당의오천중에 한포되자일인부 기백업질반다[한영국]이십삼취임 한필리 비명증에 두명인되해자의 자이라더라(재명) 원단오명절날의 동리에사는 친구 巡査와犯人 强盗が被害者の 재명군 남륙면 방청미(한) 육존되는 동군동면 강교리 (한명 词王 労丘 む 昼 か り り 가 가 둘 り

巡查의佩釼の呈巡查是母丑 世 人 不 小 不 正 む ら か が と 印 出心之个自分のけいる具なり

十子리의日常生活中一時도不可缺亞衣食住三者의一要素也 住住의制度도、이모든及外叫數만之及者 叶!改造하여咋하及吐!朝鮮의女別도社會의 制度도、個人의生活도、都市의外觀도子라의모든及은改造期에잇다!그림으로모든及은 改造为안是 又建築の簡便か又經濟的の 灯や仁川府の都市計劃。 度の改造是急があるのもなる 모저하노라 府의都市計劃是利用から都市의外報を美麗州か 中华主 公司计 **ピロット家屋の設計案を江湖諸** ユ目の豆本社仁川支局の 上!! 衣食す

金貮 二等賞 金十圓

t 化器 地 至大正十二年十二月十五

古門の本 知人の 見見な動き量品

자면도대

工中界 。銀種可以甚。訂正替 一 韓 擬六十一票 章 韓允

謝 名 全 當 意謝 位 回 當

大き禮의開選を表言深城選

意謝位記 大量禮의開 正表言禮 工表言禮 工表言禮 工表言語

謝別各今曾

大手禮의開 11年十二年十二日 11年1日 1

謝外各今當 意謝位回當 를觀의開 が可い選紙祭奉 面岩에

進 の猥除する場合を

放位 紙的二豆母謝心深具計以提力豆

까되야 만한기대를가지고 모욕된 관람자들이 분군에넘치는 라매를 머무리고 도라깃다한다 ▲이말을 늦지 우리면육기를위하여 중한하 英學科 真明

大正十三年十1月二十一日 新賢의深厚む同情を成計所協議會議員 選 謝 醴 感象不勝い

0) 有撇酱

第四次字が同情で感蒙不勝かる 新野의深厚が同情で感蒙不勝かる 新野의深厚が同情で感蒙不勝かる 大正十二年十二月二十1日 いる기謹以

紙上奉謝하けのけ | 衛 選 | 勝 | 禮 選 | 勝 | 禮 月二十一日 옵 에 う護以

高 選 謝 禮 今回開城事松都面協議會員選 外謝禮を申号莫知寺を互政司 外謝禮を申号莫知寺を互政司 外別禮を申号莫知寺を互政司 大正十二年十一月 以可紙面の足が透り茶を獲り、 州하야

옵 一當選 おが紙面のなるのでは、選舉の際は 足家す 써하야

ヱ當言 正敢司紙四の豆州留選の祭号猥蒙す

子明協連る呈議に 卫當門

敢選員 松可の選集が [[]을에 の 很際 ここと 서하야

五各政位 成国二号 料謝意は原の人物助も

見料謝意

各位司 五敢司都面二里州 謝意 5.年謝意

П

會의夜學會

것좀 히로에 이에이어써싸요 다廳에우써져색

歷史的使

大會準備會」是組織社民命斗 民衆의 부르지

19、行別有年齡超過豆醬通學校可入學を持、手藝を開暖も時便者利用する。 存及此中國等以上司學力可有也者與 存及此中國等以上司學力可有也者

京城府雲泥

會地

準備會

朝鮮労農山管の日本の

分農大台召集の關む諸般事務「個所以上の暑時에と主催閣が集め限さいますが、主催閣が集め限さい。

か 諸般事務

討議問題範圍を

備會決議

労働者み

小作人의團體들은 어서

달이여오

既題决 宋 金 咋 朱

堀業 **や他處州比**

高 普 上 傍 な近四學年生徒七十餘 な近四學年生徒七十餘

京港町

會巡

F 月臨時總會专開催がませる全元 一時早日常地公立普通學校蒋校 | 毎 南江景青年會の州モ共十八日下| 14 秋台長立明五 総務任熊元 と 中七日幹事当氏名と如左寺 田 一世 別立寺立一般少年 当 智恵 の り 日 中今冬 早 号 七幹 中 七日幹 事 当 氏名と 如 左 寺 を 中 七日幹 事 当 氏名と 如 左 寺 を 日 中 七日幹 事 当 氏名と 如 左 寺 を 日 日 東 本 日 中 一般 少年 当 智徳

金星祉)

▲시出社参告(市 松社京

豆以比主演

電話光化門儿八四番 全二卷

東京電氣 洋靴・堅固華麗 療 線汇景本町五五番地 法研

至すりかれる一見能解●の単名の良器撰揮及用法●撮影●現像●原発器理揮及用法●撮影●現像●朝鮮文平易解解●の単名の良師

初鮮寫眞專門學院 形本町

蓝福江崔 -永里 口鏞 +義志海

英雄义王至管

一目大作

卷全 五

『備設線光丛억』

副院長

召召

에み限所 서할은는 發時明京 行きがいる。

(水木金土曜)四日間

例れる合計特作品

社特作品

1号何礼特作

いけ社大作山

十十五五四回回

立會 翰林少年會創

朴三德夫人各一周(昌寧)

會型期場

募集号今年 七本準備曾の

對

会解倒的豪傑みスラウを経過一支配の解倒的豪傑みの手を受える氏猛河の解倒的豪傑かるス 大 危 難 戰卷 卷全

價格。公公平低廉

換引金代方地